

報道機関各位

2020年9月10日

News Release

認知症予防サービスを展開する MIG、 アクサ生命よりシード投資ラウンドで約 1 億円の資金調達を実施



認知症発症リスクの早期判定と発症遅延へ向けた予防プログラム「Brain100 studio」を提供する MIG 株式会社(代表取締役社長：甲斐英隆、本社 渋谷区、以下 MIG)は、アクサ生命保険株式会社（代表取締役社長兼 CEO：安淵聖司、本社 港区、以下アクサ生命）よりシード投資ラウンドとして 99,000,000 円の資金調達を完了しましたのでお知らせします。これにより、創業来の資金調達総額は経産省からの助成金、キリンホールディングス株式会社との共同研究等合わせ、約 3.6 億円となります。

今回資本参加する アクサ生命は、認知症という巨大な社会的課題に挑戦する MIG が提供する VR ゴーグルを活用した認知症リスクの早期判定技術と発症リスクを下げるサービス提供に賛同し、今回純投資として上記投資を実施しました。MIG は、調達した資金により、医療機関との共同臨床試験の実施、サービス開発の強化、商用化への準備を通じて事業の提供価値の最大化に利用し、今まで以上に強固な医学的技術基盤に基づいた経営を行っていきます。

【背景およびサービス内容】

人生 100 年時代、2025 年には認知症患者が 730 万人を超えることが予想され、政府も「認知症推進大綱」の中で予防と共生を呼び掛けています。

MIGは、誰でも気軽に簡単に早期から脳の健康が見える化し、発症リスクを抑えた生活の実現を支援するため、以下のサービスについて複数の医療機関やノンメディカルパートナーと連携して BtoBtoC で展開する対面サービ

ス「Brain100 studio」を通じて提供予定です。

1. 認知症リスクを早期判定可能な VR ゴーグルによる空間ナビ脳機能測定
2. 発症リスクの要因 16 項目を、スマホアプリを使って「脳健康ベクトル」として管理
3. 予防インストラクターなどによる「やる気を引き出し明るく楽しく」取り組める仕組みづくり

これら 3 つの切り口でのサービス提供を通して、日本における巨大な社会的課題である認知症の予防と共生に対する貢献を目指します。

【MIG 株式会社について】

MIG 株式会社は、認知症予防サービス事業化を目指しているベンチャー企業です。

発症の原因となる脳細胞の破壊がまず空間ナビゲーション機能を担う嗅内野から始まることに注目し、VR ゴーグルで空間ナビ脳機能を測定する方法を開発。これを軸に早期判定・早期予防活動開始のサービスを開発しました。

2019 年からキリンホールディングス株式会社と連携し、また経済産業省の助成金により臨床試験とサービス開発を実施し、技術基盤を確立。現在も更なる技術基盤の強化として、複数の医療機関と連携して臨床研究を予定しています。

【会社概要】

会社名： MIG 株式会社 (英文名：MIG Inc.) (<https://www.medicalig.com/>)

創設： 2017 年 9 月 1 日

所在地： 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 29 番地 24 号 秀和桜丘レジデンス 516 号

代表取締役社長 兼 共同創業者： 甲斐 英隆

取締役 CSO 兼 共同創業者： 高島 明彦

資本金： 68,500,000 円(2020 年 8 月 20 日現在)

これまでの主な資金調達源： 経済産業省補助事業助成金、キリンホールディングス株式会社など

サービス： Brain100 studio 事業 (<https://brain100studio.com/>)

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

MIG 株式会社 担当：小田原達郎/笠井淳史

東京都渋谷区桜丘町 29 番地 24 号 秀和桜丘レジデンス 516 号

電話：03-4500-8261(代)

Mail: contact@medicalig.com

【投資家コメント】 アクサ生命保険株式会社 チーフ・インベストメント・オフィサー 松山明弘

アクサ生命は、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーであるアクサグループの日本における生命保険会社です。当社は、アクサグループの戦略と歩調を合わせながら世界の幅広い資産に分散投資を行っており、その一環として国内外のベンチャー企業への投資を、直接またはファンドを通じて行っています。日本において認知症の予防と共生は、人口動態からみても、社会的ニーズが拡大することが予想され、その中心にポジショニングし、事業の焦点を当てる MIG 株式会社様の今後の成長性に大いに期待しています。また、認知症の間

題を解決することは、健康寿命を延ばすうえで非常に重要な課題であり、社会的意義が大きいと考えています。今般の同社への投資は、同社の成長を期待する純投資ですが、社会的課題の解決に資する投資であると同時に、今後、当社保険ビジネスとシナジー効果を生み出すことも期待しています。こうしたスタートアップ企業に投資を行い、リスクをとりながらも高いリターンを求めていくことは、昨今の低金利下での運用難のなかで、私たちが行っているポートフォリオリタンのエンハンスメント・ストラテジーであるアルファ戦略の一つです。今後も当社は、ベンチャー企業への投資を積極的に行っていく方針です。

アクサ生命について

アクサ生命はアクサのメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。アクサが世界で培ってきた知識と経験を活かし、254 万の個人、2,400 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャンネルを通じてお届けしています。2019 年度には、2,287 億円の保険金や年金、給付金等をお支払しています。

アクサグループについて

アクサは世界アクサ生命保険株式会社 57 ヶ国で 16 万人の従業員を擁し、1 億 800 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2019 年度通期の売上は約 12 兆 6,346 億円（約 1,035 億ユーロ）、アンダーライニング・アーニングスは約 7,872 億円（約 64.5 億ユーロ）、2019 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は約 118 兆 2,502 億円（約 9,693 億ユーロ）にのびります。アクサはユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、アクサの米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 S R I インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

* 上記の AXA グループ数値は 2019 年度のもの